

< 都市住民等との交流を実施している事例 >

## 学童・学校教育との連携を目指して

### 1. 集落協定の概要

市町村・協定名	北海道 <small>るもいぐんおびらちよう</small> 留萌郡小平町 <small>へいわ</small> 平和			
協定面積 38.1ha	田(100%) 水稻	畑	草地	採草放牧地
交付金額 304万円	個人配分			0%
	共同取組活動 (100%)	集落の各担当者の活動に関する経費		5%
		農業生産活動に対する経費		39%
		農業生産活動等の体制整備に対する経費 会議・事務経費等		55%
協定参加者	農業者13人、南るもい土地改良区			

### 2. 取組に至る経緯

当集落では、構成農家の減少・高齢化・後継者不在といった問題から、経営規模拡大が進む中、後継者確保に苦慮しており、今後の農地集積化に向けては受け手不足の不安を抱えている。さらには作付け作物の多様化により、それぞれでの機械対応が求められる中、設備投資を抑えることが課題となっている。これらの課題に対応するため、前期対策では交付金を活用した共同利用機械の導入等により、農作業の共同化に取り組んできた。

平成17年度からの新たな対策では、引き続き農作業の共同化に取り組むとともに、担い手を核とした農業生産活動等の体制整備を図り、将来的に集落営農体制の構築を目指していく。また、新たに自然生態系の保全に関する学校教育等との連携として体験農園の開設に取り組んでいる。

### 3. 取組の内容

自然生態系の保全に関する学校教育等との連携として平成17年度より、町内幼稚園・小学校を対象に毎年いちごもぎ取り体験を実施している。

また、集落ぐるみで、体験農園の発展的活動の取組みとして、小学生の農業体験学習にも取り組んでいる。



(幼稚園児いちごもぎ取り体験)



(小学生そば収穫体験)

[ 集落の将来像 ]

担い手を核とした農業生産活動等の体制整備を図り、将来的に集落営農体制の構築を図る。



[ 将来像を実現するための活動目標 ]

(1) 作業の効率化のための農業機械の共同作業・利用の推進

現在は農機具の保有も個々対応でなされているが、高齢化も深刻化していることから、できるだけ協業化を進め、農業機械の共同作業・利用推進を図る。

(2) 自然生態系の保全に関する学校教育等の連携

現在は一般を対象とした、いちご狩り農園があるが、今後5年間で学校教育等の連携により、活動等について協定の内容を協議し、体験農園を開設、複数の学校等とも協定を締結する。

[ 活 動 内 容 ]

農業生産活動等	多面的機能増進活動	農業生産活動の体制整備
<p>農地の耕作・管理( 田38.1ha )</p> <p style="text-align: center;">個別対応</p>	<p>花壇整備( 集落会館前女性部による設置・管理 )</p> <p style="text-align: center;">共同取組活動</p>	<p>農業機械の共同化 ( 水稻に係る耕起作業の共同化 現状0ha、目標7.2ha )</p> <p style="text-align: center;">共同取組活動</p>
<p>水路・作業道の管理 ・水路8.8km、年2回  清掃、草刈り ・道路3.0km、年2回 草刈り</p> <p style="text-align: center;">共同取組活動</p>	<p>周辺清掃作業 ( 道路路肩の空き缶拾い 等、年1回及び随時 )</p> <p style="text-align: center;">共同取組活動</p>	<p>自然生態系の保全に関する学校教育等との連携 ( 町内小学校といちご体験農園 活動について協定を締結し、新 たな形の体験農園を開設する )</p> <p style="text-align: center;">共同取組活動</p>
<p>農地法面の定期的な点検 ( 随 時 )</p> <p style="text-align: center;">共同取組活動</p>	<p>体験農園 ( いちご農園及び農業体 験農園の開設 )</p> <p style="text-align: center;">共同取組活動</p>	

#### 4 . 取組による変化と今後の課題等

農用地の維持管理や各取組について参加者が積極的に協議するようになった。また、交付金は共同利用や花壇整備、農地・水路等保全管理に使われ有効に活用されている。今後も担い手を核とした農業生産活動等の体制整備を図り、集落営農体制の構築を図る必要がある。

[平成20年までの主な成果]

水稻に係る耕起作業の農業機械の共同化( 当初0ha、目標7.2ha、H19実績7.2ha )

学校教育機関等との連携で(体験農園)いちご狩り体験を町内幼稚園・小学校が体験( 当初0回、目標2回、H19実績 2 回 )

融雪剤散布作業の共同化( 当初0ha、H19実績32ha )

小学校との連携による農業体験学習( 当初0回、H19実績1回 )